

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 1 チーム	担当課名	農政企画課
事業番号	1-11	事務事業名	SAP会議活動支援事業

判定結果	見直しが必要
------	--------

【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
1	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
		1	② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
		1	⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
		1	⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑦ その他
4	見直しが 必要		① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。
		2	② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
		3	③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		1	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		1	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
			⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
		1	⑦ その他
0	現行どおり	現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。	
1	拡充が必要	1	① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。
			② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。
			③ その他

【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>① SAP内で、事業統合すべき。</p> <p>② JAとの関連を整理すべき。</p> <p>③ 農業就労者数の減少を抑制しているかどうかが見えない。</p> <p>④ 対象者の年齢基準の緩和と活動内容の見直しにより、高齢者を含め農業人口を増やすべき。</p> <p>⑤ 時代のニーズに対応した思い切った組織の変革と、大胆な予算配分が必要。</p>	<p>⑥ 就農者が営農継続する仕組みは重要だが、より大きな規模で推進する方が、効率的だと考える。</p> <p>⑦ 会員の対象を広げ、組織を大きくして農業発展を図るべき。そのためには、組織は、より大きな単位で結束した方が効果が高いのではないかと。</p>